

【一般競争見積比較要項書】

1. 施 主

施主名：ホクレン農業協同組合連合会

住 所：札幌市中央区北4条西1丁目3番地

代表者：代表理事会長 篠原 末治

担当者：施設資材部 主任技師 山瀬 雅樹

2. 設計・監理者

名 称：株式会社北農設計センター

住 所：札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル17F

電 話：011-241-0577

担当者：設計部長 越中谷 伸洋

名 称：ホクレン農業協同組合連合会

住 所：札幌市中央区北4条西1丁目3番地

電 話：011-232-6165

担当者：施設資材部施設課 技師 伊賀 利彦

3. 工事名称

事業年度：令和4～6年度

工 事 名：ホクレン十勝地区家畜市場 新築移転工事

4. 工事場所

河東郡音更町西2線

5. 工 期

着 工：令和4年11月__1日（予定）

完 成：令和7年__3月20日（予定）

引 渡：令和7年__3月25日（予定）

6. 支払条件

部分払いは、基準日を令和5年3月31日と令和6年3月31日の2回とし、検査員の検査に合格した工事出来形代金の80%以内の代金を支払う。

なお、2回目の支払い額は1回目の支払い額を差し引いた額とする。

残額は、完成引渡後に支払う。

7. 工事履行保険等

労災保険、損害保険等工事に必要な保険の付保については、労働者災害補償保険法等の関係法令にもとづき、受注者において加入すること。

8. 工事範囲

一般競争見積比較要項書、関係図書および現場説明時指示事項の範囲とする。

9. 別途工事

なし

10. 請負業者の決定方法

一般競争見積比較心得による。

1 1. 契約

- (1) 弊会所定の工事指図書（工事請負契約約款添付）、工事請書により契約する。
- (2) 決定した請負者が暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係団体・関係者、またはその他の反社会的勢力に該当する者の関係者であることが判明した場合は契約できない。
- (3) 契約時に「社会保険関係法令の遵守に係る誓約書」（様式7）および「請負代金内訳書」を提出すること。その際、健康保険、厚生年金保険および雇用保険に係る法定福利費の記載を明示するものとする。

1 2. 見積書記載金額

- (1) 工事名
- (2) 共同企業体名・代表者名・代表者社印を押し厳封のうえ、封筒にも工事名・宛名を記入する。
- (3) 見積書は別紙工事項目雛形に基づき、表紙を付け、内訳明細を記入する。
- (4) 出精値引きの表示は認めない。
- (5) 見積金額には消費税を含めない。
- (6) 封筒は折り曲げないこと（見積書類二つ折り厳禁）

1 3. 官庁その他への手続き

建築確認申請を除く工事に必要な諸官庁その他への手続きは、一切請負業者の負担で行う。

1 4. 工事記録等

- (1) 月 報
日報をとりまとめ、工事記録写真を添えた月報を 2 部提出する。
- (2) 写 真
主要な工事の進捗状況と完成時の写真をアルバムに収め、 2 部提出する。
- (3) その他
施工管理担当者の指示による。

1 5. 保安等

近隣の居住者および所有者への保安および振動・騒音には、十分な対策を講じて工事を行う。もし、これらに関する注意および苦情の申し出があった場合は、請負業者の負担において解決する。

1 6. 産業財産権の保証

- (1) 産業財産権について何らかの問題が発生した場合は、施主の事業に支障のないよう請負者の責任において解決する。
- (2) 万一損害が施主に発生する場合はその賠償の責を負い、将来に渡って施設が使用可能な状態を維持すること。
- (3) 上記の内容を厳守することを誓約書として見積提出時に提出すること。別紙「様式5」

17. 情報処理プログラムの取扱い

- (1) OSやデータベースソフトなど一般に販売されているプログラムを除き、当施設を運営するために作成された制御または情報処理用プログラムの仕様およびシーケンサープログラムに関する仕様とラダー図については、全て施主に公開し読み取りが容易な仕様書として提出すること。
- (2) 将来、施主が当施設について改修や機能向上を行うにあたり制御または情報処理用プログラムの改造を伴う場合、施主はプログラムの変更切除その他の改変が可能であることとし、この場合施工者は著作権等に関する主張を行わないこと。

18. その他

- (1) 仮設物費に関する事項：電力、用水、電話等の経費は、全て請負業者の負担とする。
- (2) 祭事について
地鎮祭を行う会場設営費を見込むこと。(施主側30名程度を想定)
なお、玉串料・供物は弊会で負担する。

以上

【一般競争見積比較心得】

見積者は、下記の事項に注意し、厳正に見積を行う。

1. 見積者は指定の日時、場所、方法にて、指示に従って見積書を提出する。

2. 見積書には、

- (1) 工事名
- (2) 工事金額
- (3) 共同企業体名・代表者名・社印
- (4) 見積年月日

を記入する。

なお、見積書の宛名は以下のとおり。

ホクレン農業協同組合連合会 代表理事会長 篠原 末治

3. 次の各号に該当する者の見積書は、無効または失格とする。

- (1) 参加資格のない者
- (2) 見積書に必要事項を記載しない者
- (3) 同時に2つ以上の見積書を提出した者
- (4) 見積に関して不正な行為を行った者
- (5) 見積書の提出が遅れてきた者

4. 次の方法により請負業者を決定する。

- (1) 弊会に提出された見積書を開封後、その見積内容を確認し、関係図書および現場説明会指示事項に対して仕様が満たされたものの中から、次の方法で請負業者を決定する。
- (2) 最低価格者と価格交渉を行い、請負業者とする。
- (3) 最低価格者と2番手価格者の金額が接近している場合は、2番手価格者との交渉も行うことがある。なお、その中で最低価格を提示した者を請負業者とする。
- (4) 最低価格者が複数いる場合は、その複数者との交渉後、最低価格を提示した者を請負業者とする。
- (5) 価格交渉を行っても、弊会予算内に達しない場合は、その後の方針を協議する。

※ なお、見積開封の結果については、すみやかに施主より通知する。

5. 談合情報に対する対応

- (1) 見積比較に関して談合情報があった場合は、見積比較の執行の延期、事情聴取、誓約書の徴取および工事費内訳書の徴取ならびに公正取引委員会への通報を行うことがある。
- (2) 見積比較にて談合の疑いがあると認められるときは、見積比較の執行を取りやめることがある。
- (3) 契約締結後に見積比較談合の事実があったと認められる証拠を得たときは、契約を解除することがある。

6. 注意事項

見積比較の結果通知が完了するまでの間、ホクレン農業協同組合連合会および(株)北農設計センターへの本件に関しての面談または電話等は一切認めない。

受注済みの別件工事等に関する連絡等、特に用件がある場合は事前に申し出、承認を得ることとする。

以上